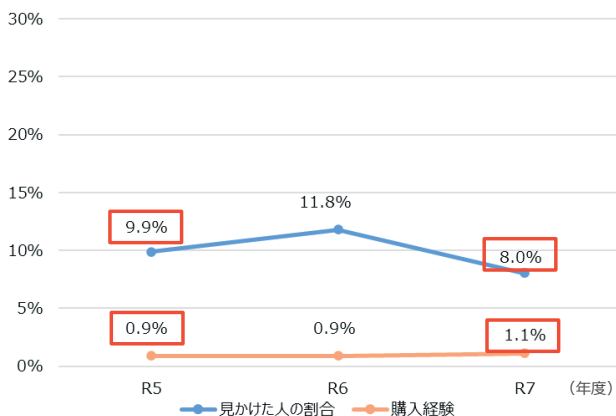


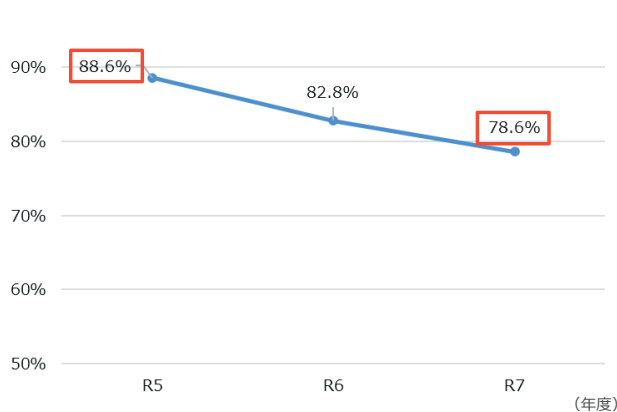
福島県産トラフグを見た経験、購入経験と購入者の評価（消費者アンケート・経年比較）

**令和5年度と令和7年度を比較すると、福島県産トラフグを店頭で見かけた人の割合は1.9%下降、購入経験率は0.2%上昇した。福島県産トラフグの評価として「非常に良い」または「良い」と回答した人の割合は10.0%低下した。**

福島県産トラフグを見かけた人の割合、購入経験率



福島県産トラフグを高く評価している人の割合



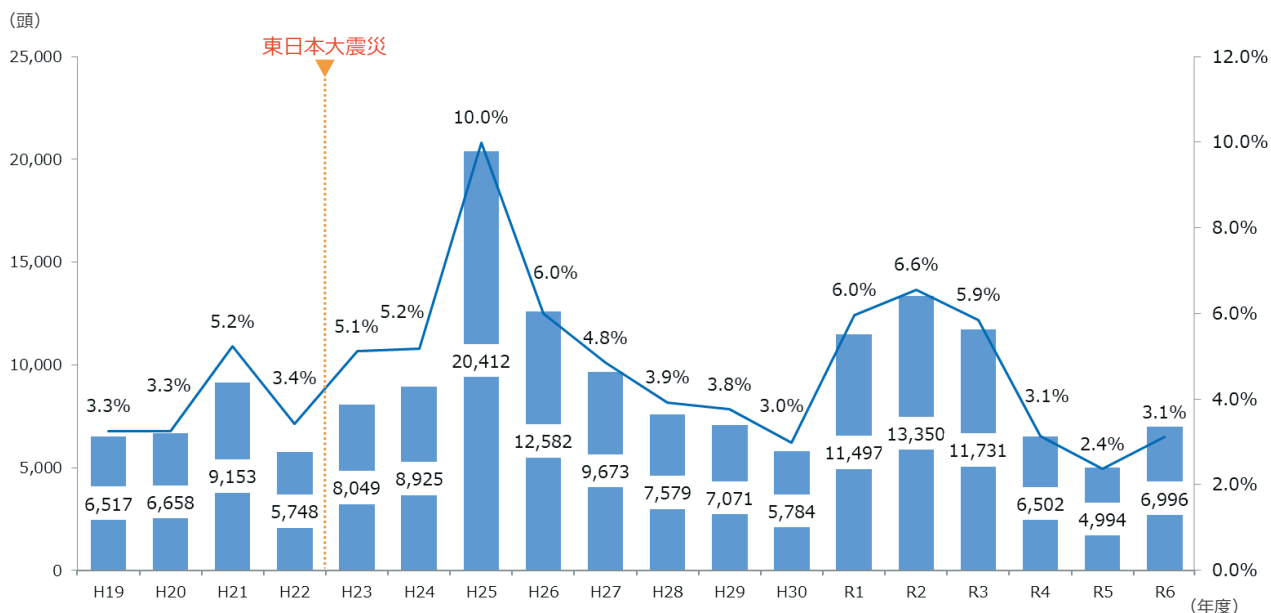
※見かけた人の割合は過去1～2年に、店頭で福島県産トラフグを見た記憶を尋ねたもので、「よく見かけた」、「ときどき見かけた」を選択した者の割合の合計値。  
 ※見かけた人の割合のnはR5:2,539、R6:2,278、R7:2,605。  
 nは「分からない」を選択した回答者を除いて算出。  
 ※購入経験率=1度でも購入したことがある人数/回答者数  
 記憶に関する質問であるため、産地を認識せず買っていたら購入経験なしとなる。  
 ※購入経験率のnはR5:4,000、R6:4,000、R7:4,000。

※福島県産トラフグを購入したことがある回答者のみに尋ねた質問。  
 ※グラフ上の数値は「非常に良い」、「良い」を選択した者の割合の合計値。  
 ※nはR5:35、R6:35、R7:42。

東京都中央卸売市場における福島県産豚肉の出荷頭数・シェア推移

**東京都中央卸売市場における福島県産豚肉の出荷頭数とシェアは、震災後増加したものの、平成25年度をピークに縮小傾向にあった。令和元年度以降は一時増加したが、再び縮小し、令和6年度の出荷頭数、シェア共に震災前と同水準となっている。**

東京都中央卸売市場における福島県産豚肉の出荷頭数・シェア推移

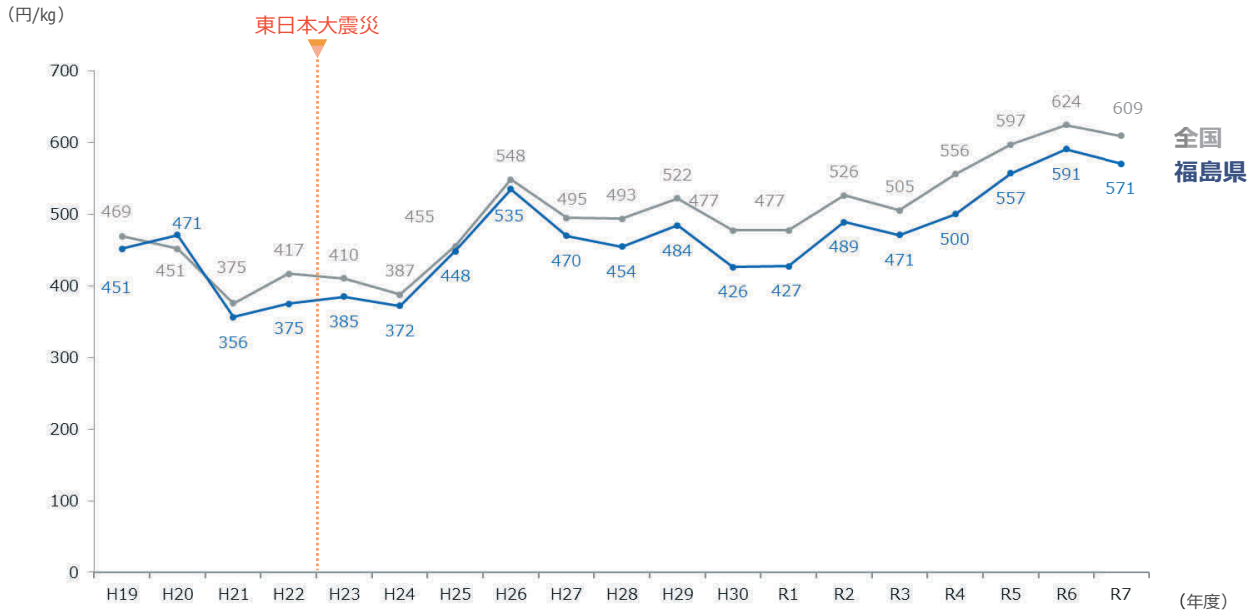


データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」

東京都中央卸売市場における全国・福島県産豚肉の単価の推移

**東京都中央卸売市場における福島県産豚肉の平均単価は、震災前後に関わらず概ね全国平均をやや下回る。平成24年度から26年度にかけて全国平均に接近したが、平成27年度以降は全国平均より30円～60円/kg程度低い水準で推移している。**

東京都中央卸売市場における全国・福島県産豚肉の平均単価の推移



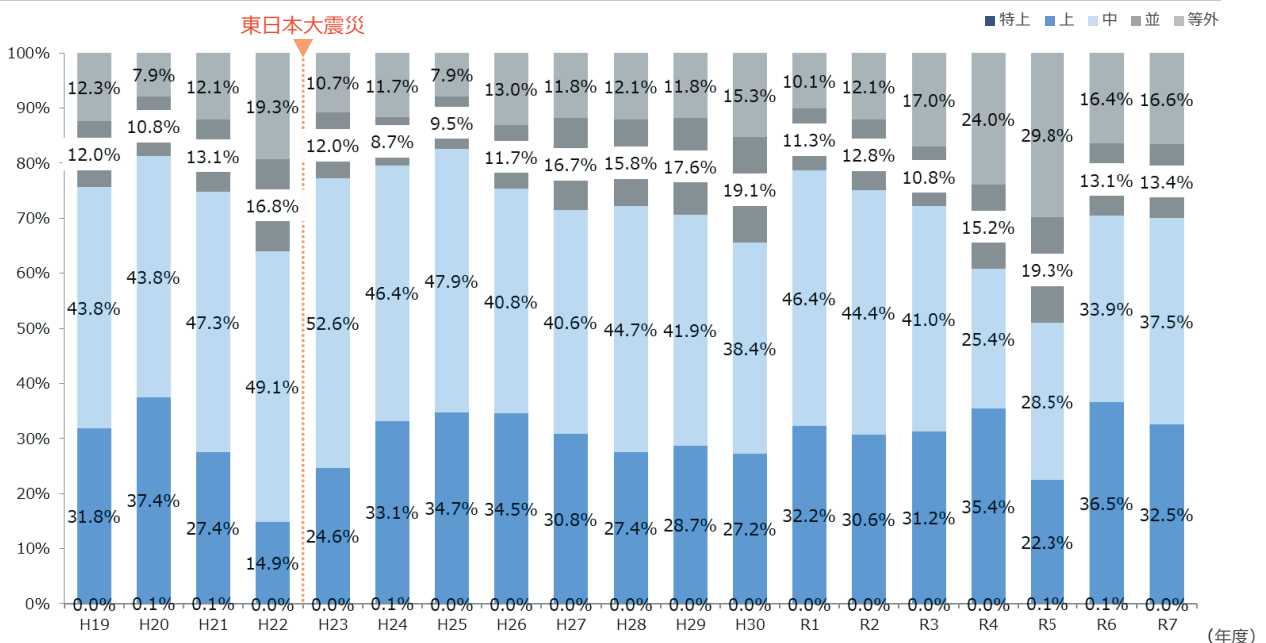
データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」

※それぞれ年度単位の数値であり、令和7年度は令和7年12月までのデータを使用。

東京都中央卸売市場における福島県産豚肉の等級別割合

**福島県産豚肉の等級別の割合は、出荷年によってばらつきが大きい。令和5年度は、「上」の割合が減り「中」と「等外」の割合が大きくなったが、令和6年度と令和7年度は再び、「上」と「中」の割合が大きくなり、令和4年度の割合と近い結果となった。**

福島県産豚肉の等級別割合推移

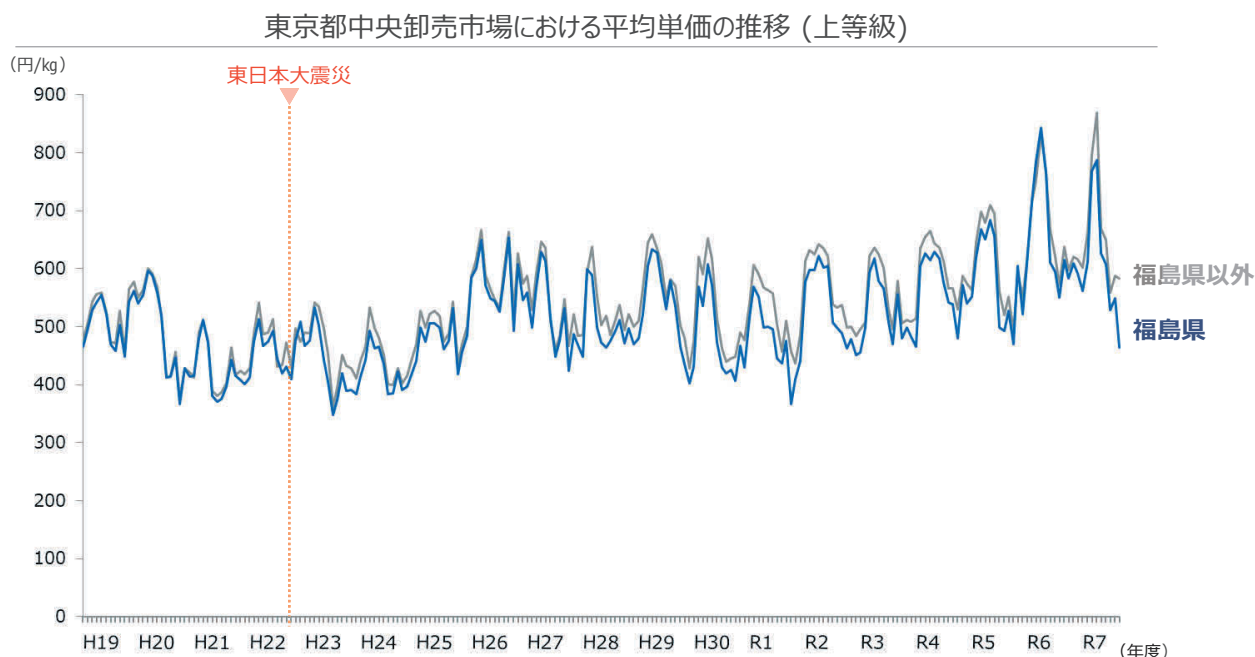


データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」

※それぞれ年度単位の数値であり、令和7年度は令和7年12月までのデータを使用。

《参考》福島県産豚肉の月別平均単価の推移（東京都中央卸売市場・等級別（上等級））

**上等級の福島県産豚肉と福島県産以外の平均単価は、平成28年度から令和5年度にかけては、福島県産以外が福島県産よりも若干高値で推移していた。令和6年度は価格差が縮んだが、令和7年度に再び価格差が拡大した。**



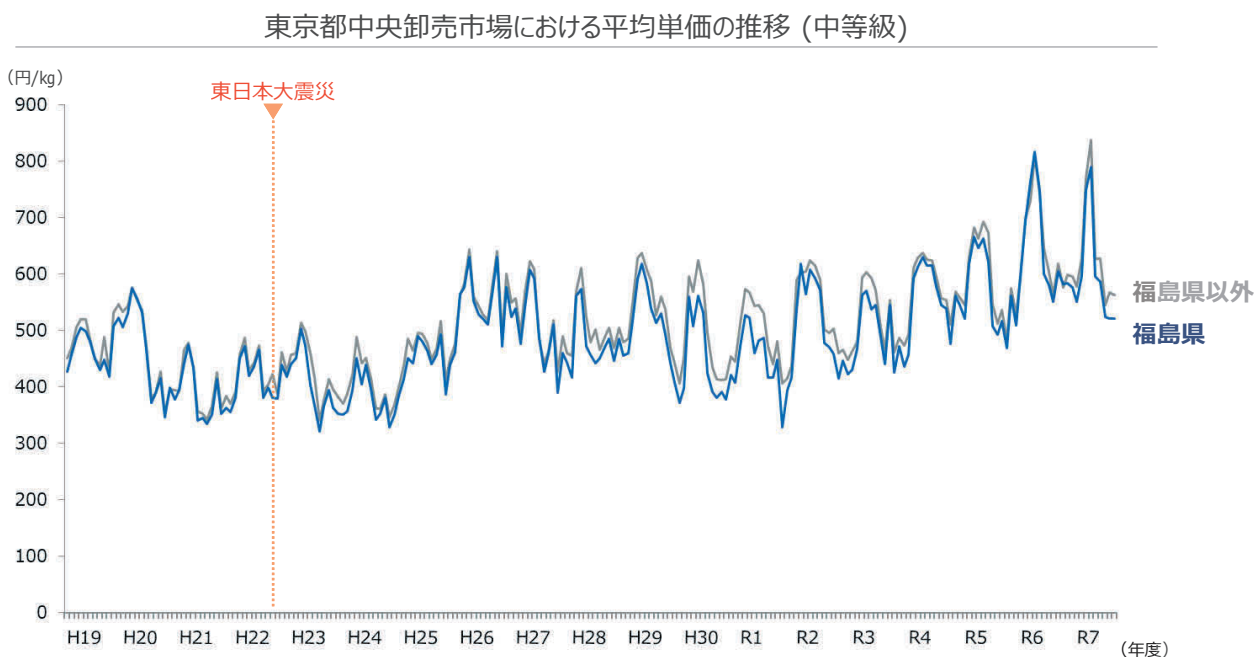
データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」

※それぞれ年度単位の数値であり、令和7年度は令和7年12月までのデータを使用。

643

《参考》福島県産豚肉の月別平均単価の推移（東京都中央卸売市場・等級別（中等級））

**中等級の福島県産豚肉と福島県産以外の平均単価は、平成28年度から令和5年度にかけては、福島県産以外が福島県産よりも若干高値で推移していた。令和6年度は価格差が縮んだが、令和7年度に再び価格差が拡大した。**



データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」

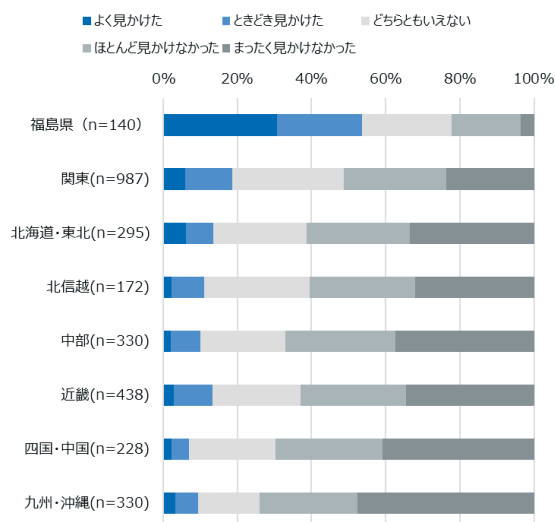
※それぞれ年度単位の数値であり、令和7年度は令和7年12月までのデータを使用。

644

福島県産豚肉を見た経験と購入経験（消費者アンケート）

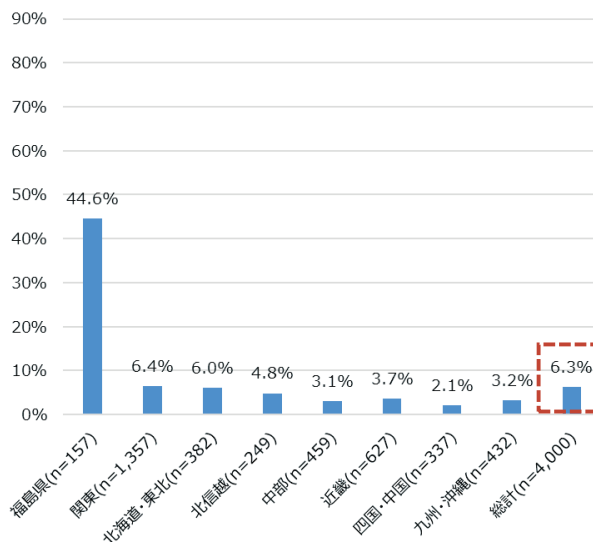
**福島県産豚肉を店頭でよく見かけた人の割合は、福島県が最も高く、他の地域では10%に満たない。福島県産豚肉を購入したことがあると認識している人の割合も福島県が最も高く、全国では6.3%であった。**

福島県産豚肉を店頭で見かけたか



※過去1～2年に、店頭で福島県産豚肉を見た記憶を尋ねた。  
※nは「分からない」を選択した回答者を除いて算出。

福島県産豚肉の購入経験率

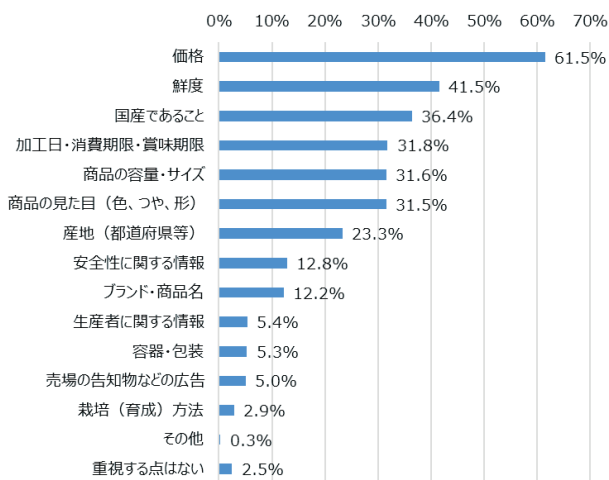


※購入経験率=1度でも購入したことがある人数/回答者数  
※記憶に関する質問であるため、産地を認識せず買っただけは購入経験なしとなる。

豚肉購入時の重視点と福島県産豚肉の購入者の評価（消費者アンケート）

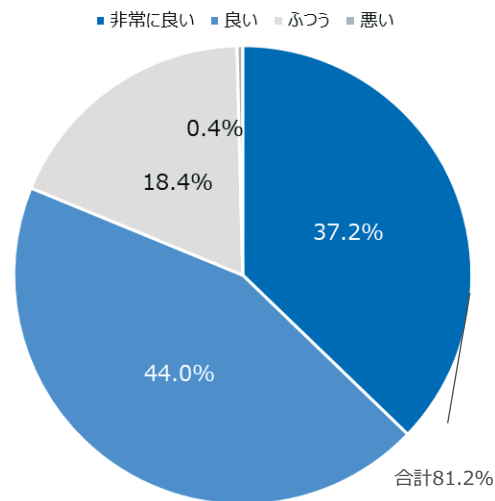
**福島県産に限らず豚肉購入時の重視点を尋ねたところ、「価格」と「鮮度」が上位にあがった。福島県産豚肉の購入者に評価を尋ねたところ、「非常に良い」または「良い」と回答した人が81.2%であった。**

豚肉購入時の重視点 (n=3,776、複数回答)



※豚肉購入時の重視点は、福島県産に限らない質問。  
※月に1回以上豚肉を購入している回答者のみに尋ねた質問。

福島県産豚肉の購入者の評価 (n=250)

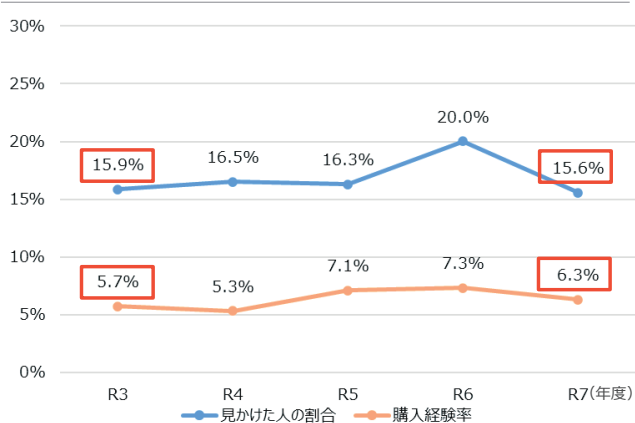


※福島県産豚肉を購入したことがある回答者のみに尋ねた質問。  
※「非常に悪い」という選択肢も設けていたが選択した者はいなかった。

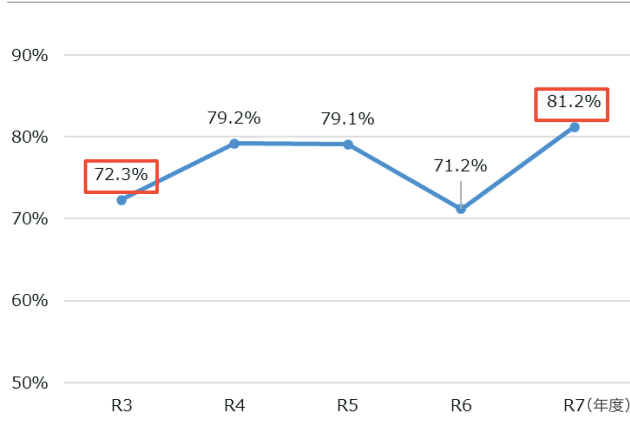
福島県産豚肉を見た経験、購入経験と購入者の評価（消費者アンケート・経年比較）

**令和3年度と令和7年度を比較すると、福島県産豚肉を店頭で見かけた人の割合は0.3%下降、購入経験率は0.6%上昇した。福島県産豚肉の評価として「非常に良い」または「良い」と回答した人の割合は8.9%上昇した。**

福島県産豚肉を見かけた人の割合、購入経験率



福島県産豚肉を高く評価している人の割合



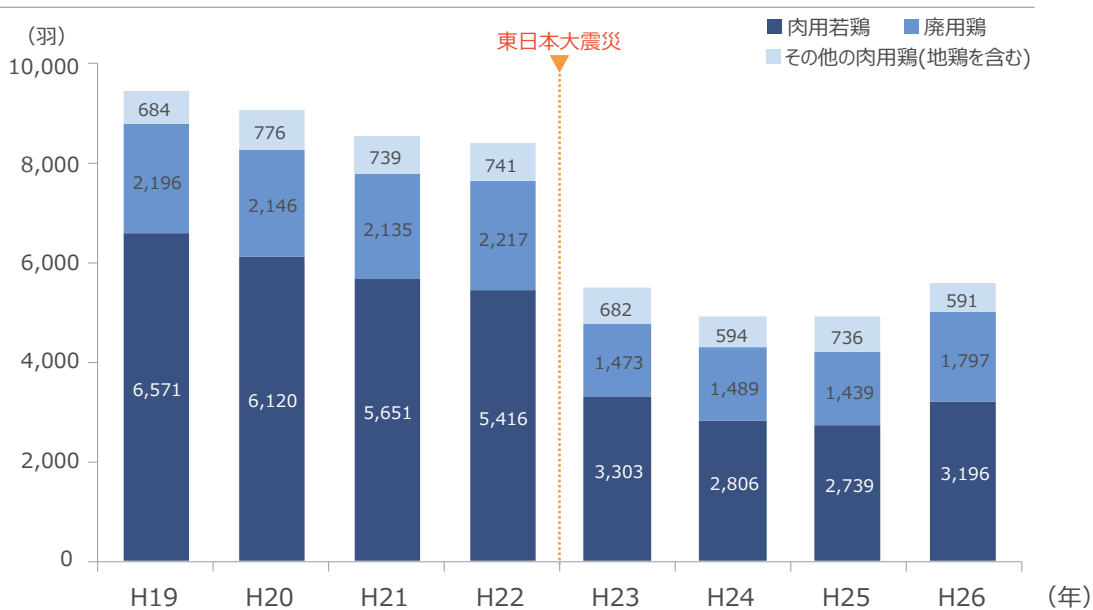
※見かけた人の割合は過去1～2年に、店頭で福島県産豚肉を見た記憶を尋ねたもので、「よく見かけた」、「ときどき見かけた」を選択した者の割合の合計値。  
 ※見かけた人の割合のnはR3:7,724、R4:3,639、R5:2,874、R6:2,613、R7:2,920。  
 nは「分からない」を選択した回答者を除いて算出。  
 ※購入経験率=1度でも購入したことがある人数/回答者数  
 ※記憶に関する質問であるため、産地を認識せず買っていれば購入経験などとなる。  
 ※購入経験率のnはR3:11,000、R4:5,500、R5:4,000、R6:4,000、R7:4,000。

※福島県産豚肉を購入したことがある回答者のみに尋ねた質問。  
 ※グラフ上の数値は「非常に良い」、「良い」を選択した者の割合の合計値。  
 ※nはR3:632、R4:294、R5:282、R6:291、R7:250。

福島県産鶏の出荷羽数の推移

**福島県産鶏の出荷羽数は、平成23年以降、肉用若鶏を中心に大幅に減少。ただし、最後に都道府県別統計が公表された平成26年は前年よりやや増加した。**

福島県における鶏の出荷羽数



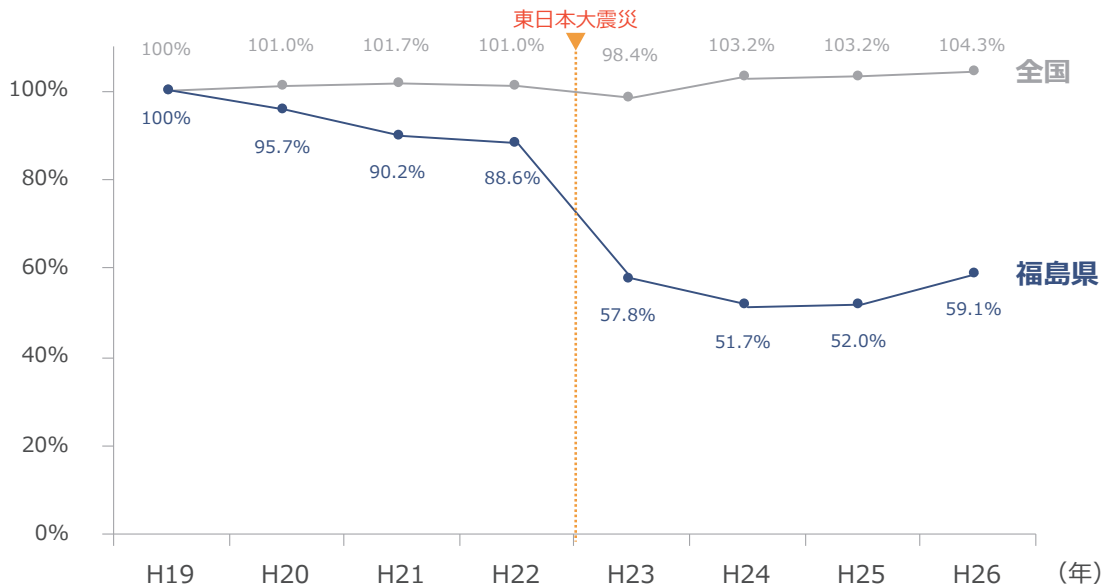
データ出所：農林水産省「食鳥流通統計調査」  
 ※同調査における都道府県別の出荷羽数が公表されているのは平成26年までのため、平成26年までのグラフとなっている。

※H29年度調査において作成。

全国・福島県における肉用若鶏の出荷羽数の推移

肉用若鶏の出荷羽数は、全国では微増傾向である一方、福島県の出荷羽数は震災後大幅に減少した後、平成19年比50～60%程度で推移している。

全国・福島県における肉用若鶏の出荷羽数（平成19年を100%とした値）



データ出所：農林水産省「食鳥流通統計調査」

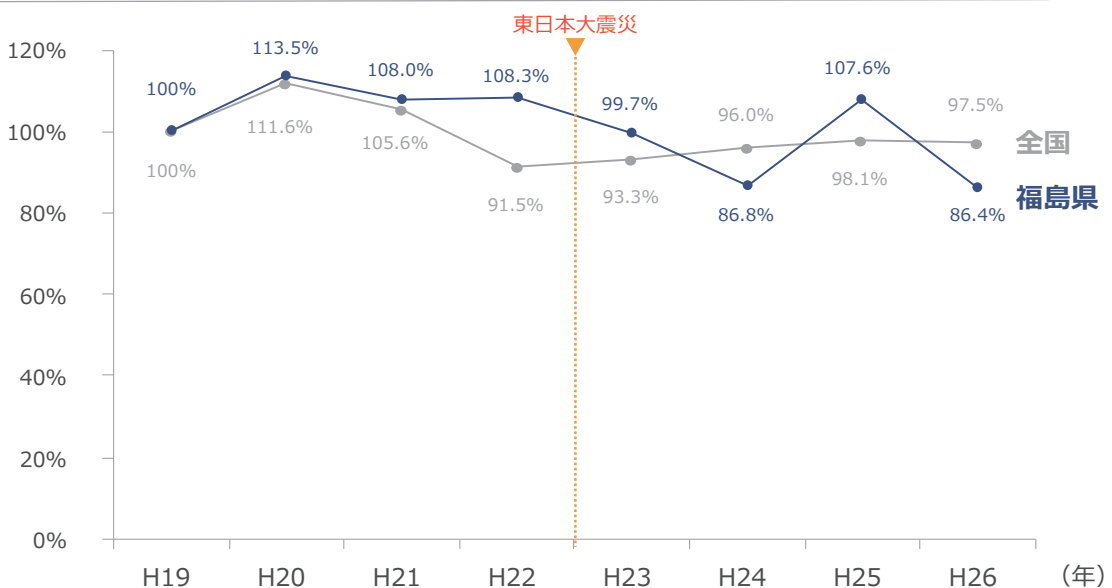
※同調査における都道府県別の出荷羽数が公表されているのは平成26年までのため、平成26年までのグラフとなっている。

※H29年度調査において作成。

全国・福島県におけるその他の肉用鶏（地鶏を含む）の出荷羽数の推移

福島県産の地鶏を含むその他の肉用鶏の出荷羽数は、震災後、2年連続で減少した後、平成25年に一時的に回復したものの、平成26年に再び減少している。

全国・福島県におけるその他の肉用鶏（地鶏を含む）の出荷羽数（平成19年を100%とした値）



データ出所：農林水産省「食鳥流通統計調査」

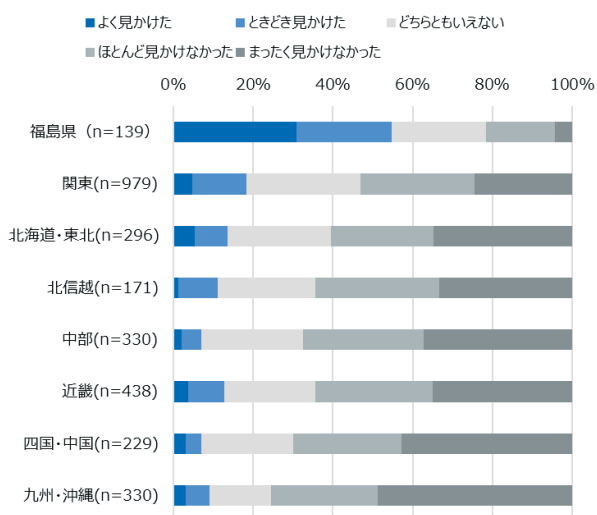
※同調査における都道府県別の出荷羽数が公表されているのは平成26年までのため、平成26年までのグラフとなっている。

※H29年度調査において作成。

福島県産鶏肉を見た経験と購入経験（消費者アンケート）

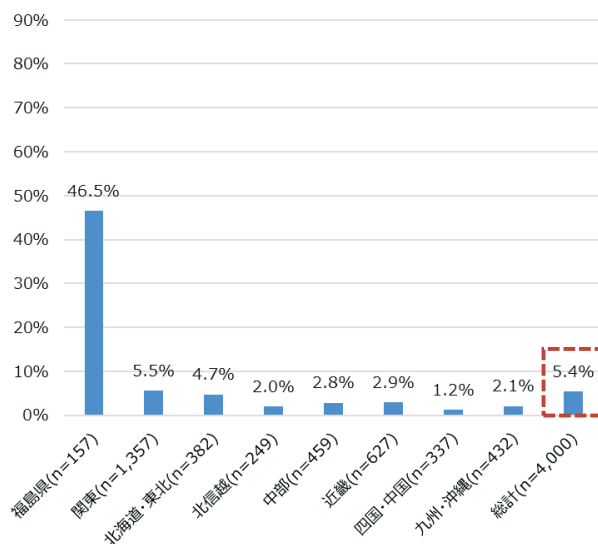
**福島県産鶏肉を店頭でよく見かけた人の割合は、福島県が最も高く、他の地域では10%に満たない。福島県産鶏肉を購入したことがあると認識している人の割合も福島県が最も高く、全国では5.4%であった。**

福島県産鶏肉を店頭で見かけたか



※過去1～2年に、店頭で福島県産鶏肉を見た記憶を尋ねた。  
※nは「分からない」を選択した回答者を除いて算出。

福島県産鶏肉の購入経験率

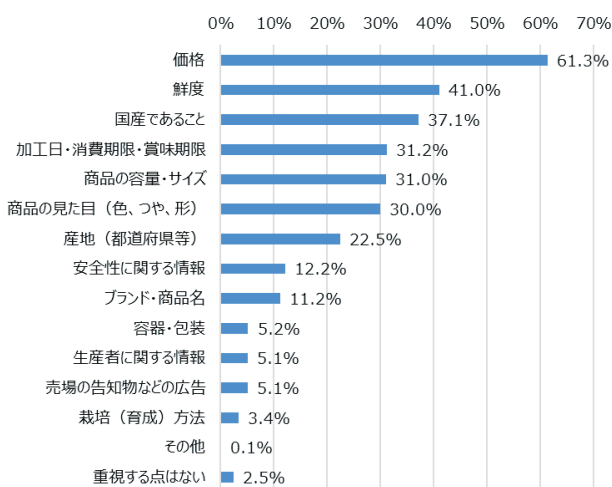


※購入経験率=1度でも購入したことがある人数/回答者数  
※記憶に関する質問であるため、産地を認識せず買っていない場合は購入経験なしとなる。

鶏肉購入時の重視点と福島県産鶏肉の購入者の評価（消費者アンケート）

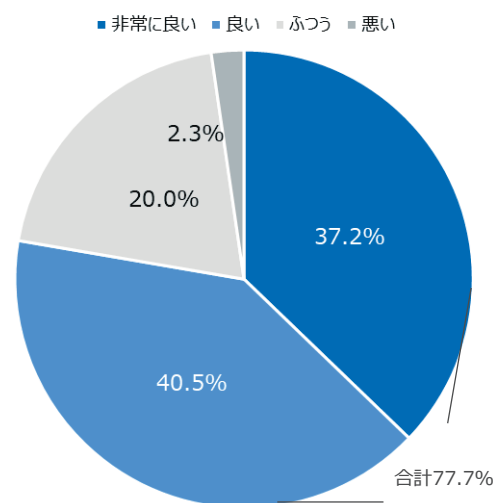
**福島県産に限らず鶏肉購入時の重視点を尋ねたところ、「価格」と「鮮度」が上位にあがった。福島県産鶏肉の購入者に評価を尋ねたところ、「非常に良い」または「良い」と回答した人が77.7%であった。**

鶏肉購入時の重視点 (n=3,682、複数回答)



※鶏肉購入時の重視点は、福島県産に限らない質問。  
※月に1回以上鶏肉を購入している回答者のみに尋ねた質問。

福島県産鶏肉の購入者の評価 (n=215)

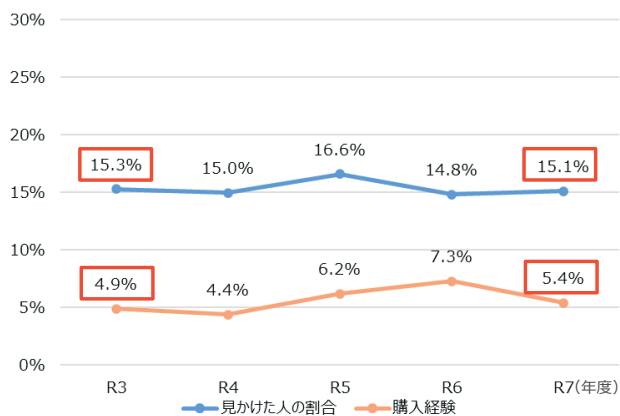


※福島県産鶏肉を購入したことがある回答者のみに尋ねた質問。  
※「非常に悪い」という選択肢も設けていたが選択した者はいなかった。

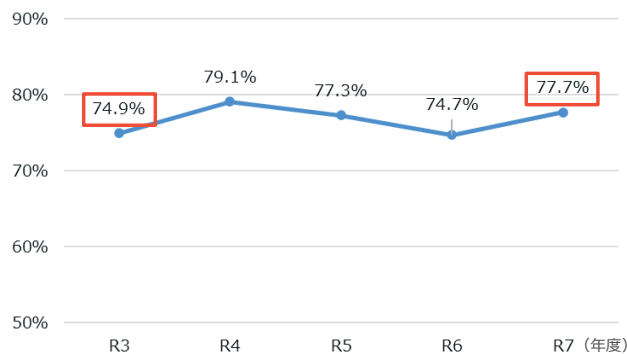
福島県産鶏肉を見た経験、購入経験と購入者の評価（消費者アンケート・経年比較）

**令和3年度と令和7年度を比較すると、福島県産鶏肉を店頭で見かけた人の割合は0.2%下降、購入経験率は0.5%上昇した。福島県産鶏肉の評価として「非常に良い」または「良い」と回答した人の割合は2.8%上昇した。**

福島県産鶏肉を見かけた人の割合、購入経験率



福島県産鶏肉を高く評価している人の割合



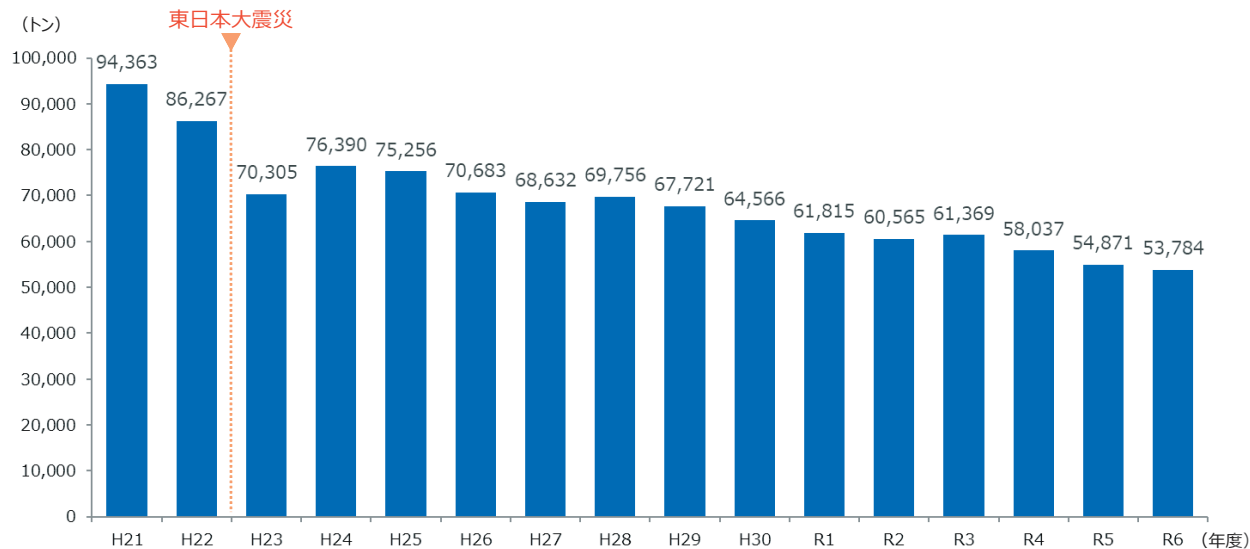
※見かけた人の割合は過去1～2年に、店頭で福島県産鶏肉を見た記憶を尋ねたもので、「よく見かけた」、「ときどき見かけた」を選択した者の割合の合計値。  
 ※見かけた人の割合のnはR3:7,698、R4:3,644、R5:2,867、R6:3,484、R7:2,912。  
 nは「分からない」を選択した回答者を除いて算出。  
 ※購入経験率=1度でも購入したことがある人数/回答者数  
 記憶に関する質問であるため、産地を認識せず買っていたら購入経験なしとなる。  
 ※購入経験率のnはR3:11,000、R4:5,500、R5:4,000、R6:4,000、R7:4,000。

※福島県産鶏肉を購入したことがある回答者のみに尋ねた質問。  
 ※グラフ上の数値は「非常に良い」、「良い」を選択した者の割合の合計値。  
 ※nはR3:537、R4:244、R5:247、R6:253、R7:215。

福島県産生乳受託販売乳量の推移（指定生乳生産者団体）

**指定生乳生産者団体における福島県産生乳の受託販売乳量は平成23年度に大きく減少し、平成24年度に回復したものの、平成25年度以降は減少傾向で推移している。**

指定生乳生産者団体における福島県産生乳受託販売乳量の推移

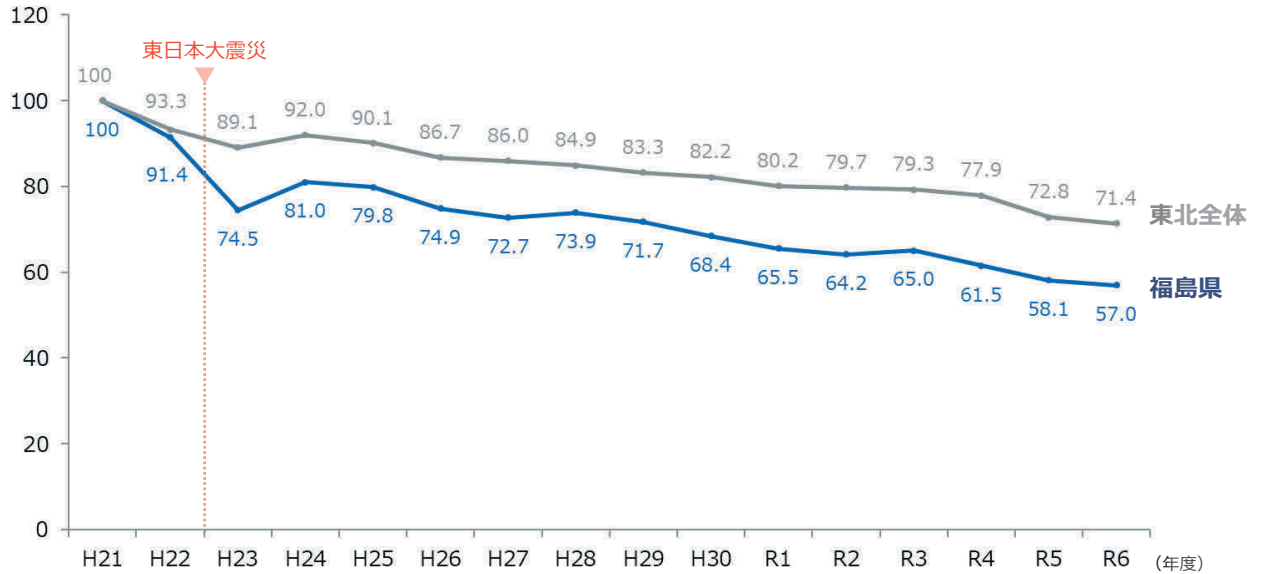


データ出所：指定生乳生産者団体からの提供データ

東北全体・福島県での生乳受託販売乳量の推移（指定生乳生産者団体）

**指定生乳生産者団体における福島県産生乳の受託販売乳量は、震災直後、大きく減少し、その後平成24年度にやや回復した。平成24年度以降、東北全体と福島県産ともに、減少傾向で推移している。**

東北全体・福島県での指定生乳生産者団体における生乳受託販売乳量の推移  
(平成21年度を100とした指数)



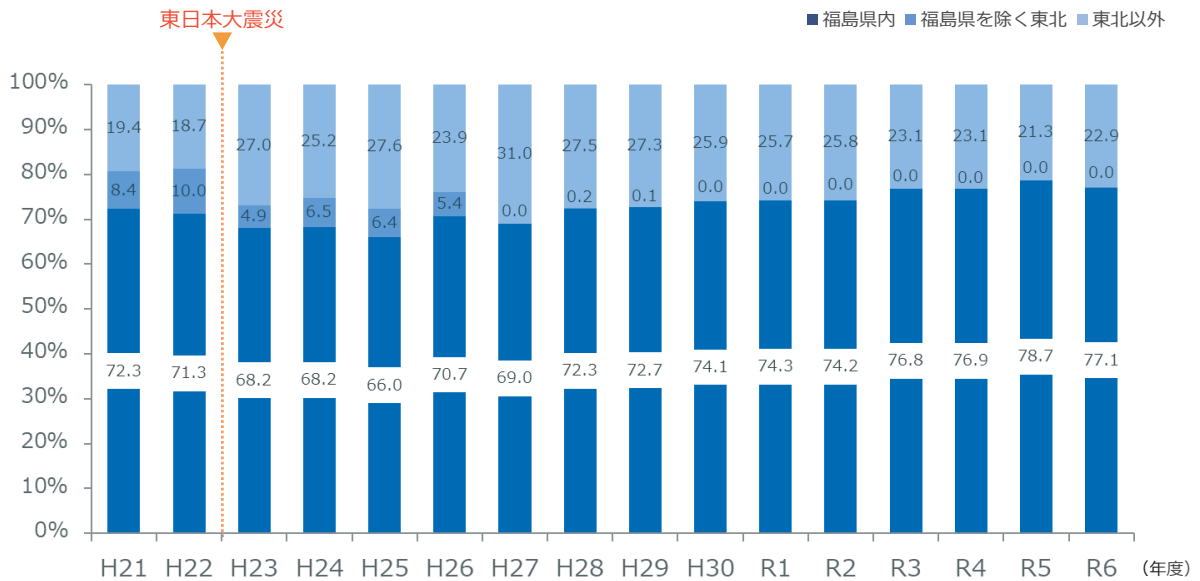
データ出所：指定生乳生産者団体からの提供データ

655

福島県産生乳の供給先別シェアの推移

**指定生乳生産者団体における福島県産生乳の供給先としては、県内向けが中心であり、平成27年度以降は福島県以外の東北地域への供給はほぼない状態が継続している。**

指定生乳生産者団体における福島県産生乳供給先別シェアの推移



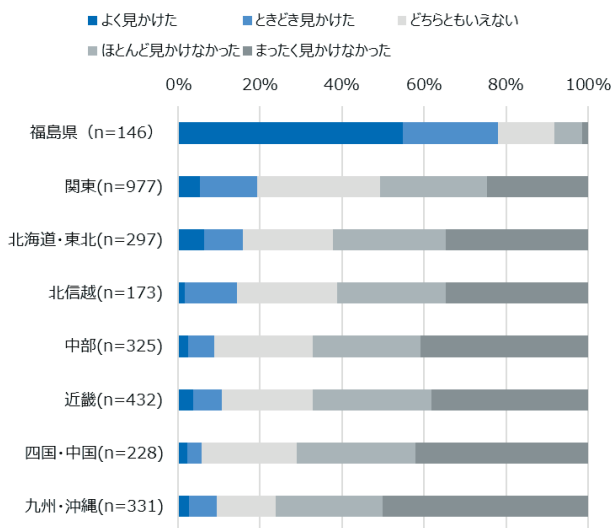
データ出所：指定生乳生産者団体からの提供データ

656

福島県産牛乳を見た経験と購入経験（消費者アンケート）

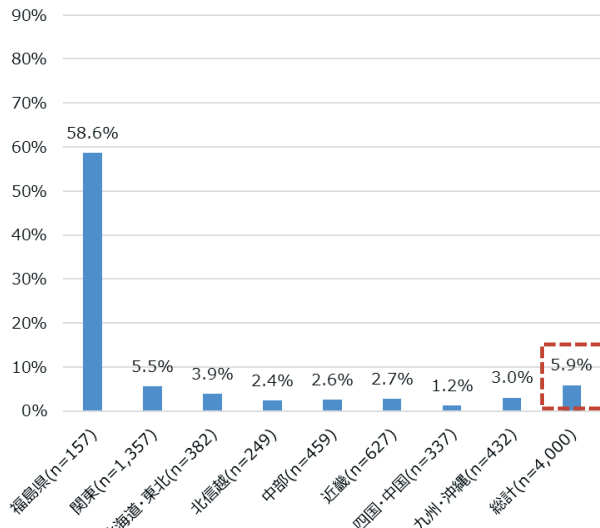
**福島県産牛乳を店頭でよく見かけた人の割合は、福島県が最も高く、他の地域では10%に満たない。福島県産牛乳を購入したことがあると認識している人の割合も福島県が最も高く、全国では5.9%であった。**

福島県産牛乳を店頭で見かけたか



※過去1～2年に、店頭で福島県産牛乳を見た記憶を尋ねた。  
 ※nは「分からない」を選択した回答者を除いて算出。

福島県産牛乳の購入経験率

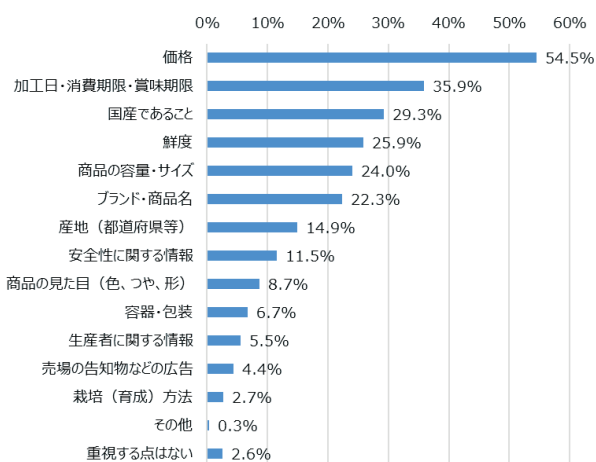


※購入経験率=1度でも購入したことがある人数/回答者数  
 ※記憶に関する質問であるため、産地を認識せず買っていれば購入経験なしとなる。

牛乳購入時の重視点と福島県産牛乳の購入者の評価（消費者アンケート）

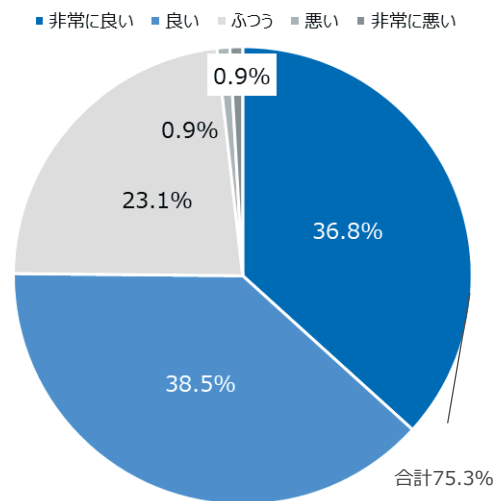
**福島県産に限らず牛乳購入時の重視点を尋ねたところ、「価格」と「加工日・消費期限・賞味期限」が上位にあがった。福島県産牛乳の購入者に評価を尋ねたところ、「非常に良い」または「良い」と回答した人が75.3%であった。**

牛乳購入時の重視点 (n=3,313、複数回答)



※牛乳購入時の重視点は、福島県産に限らない質問。  
 ※月に1回以上牛乳を購入している回答者のみに尋ねた質問。

福島県産牛乳の購入者の評価 (n=234)

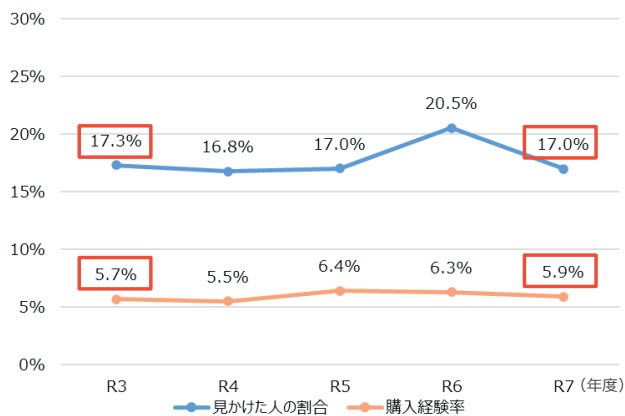


※福島県産牛乳を購入したことがある回答者のみに尋ねた質問。

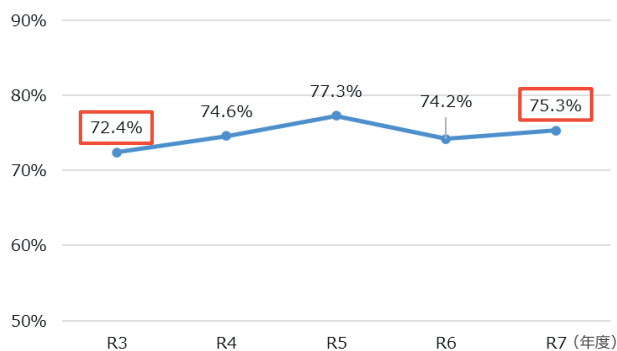
福島県産牛乳を見た経験、購入経験と購入者の評価（消費者アンケート・経年比較）

**令和3年度と令和7年度を比較すると、福島県産牛乳を店頭で見かけた人の割合は0.3%下降、購入経験率は0.2%上昇した。福島県産牛乳の評価として「非常に良い」または「良い」と回答した人の割合は2.9%上昇した。**

福島県産牛乳を見かけた人の割合、購入経験率



福島県産牛乳を高く評価している人の割合



※見かけた人の割合は過去1～2年に、店頭で福島県産牛乳を見た記憶を尋ねたもので、「よく見かけた」、「ときどき見かけた」を選択した者の割合の合計値。  
 ※見かけた人の割合のnはR3:7,709、R4:3,643、R5:2,903、R6:2,616、R7:2,909。  
 nは「分からない」を選択した回答者を除いて算出。  
 ※購入経験率=1度でも購入したことがある人数/回答者数  
 記憶に関する質問であるため、産地を認識せず買っていれば購入経験などとなる。  
 ※購入経験率のnはR3:11,000、R4:5,500、R5:4,000、R6:4,000、R7:4,000。

※福島県産牛乳を購入したことがある回答者のみに尋ねた質問。  
 ※グラフ上の数値は「非常に良い」、「良い」を選択した者の割合の合計値。  
 ※nはR3:629、R4:303、R5:256、R6:252、R7:234。